

公 告

令和4年公告第8号

2021年度決算組合会について

大阪読売健康保険組合の決算組合会が7月12日、読売新聞大阪本社で開かれ、2021年度決算、事業報告案など下記の3議案が承認されました。

国への高齢者医療拠出金が、13億円を超える巨額となったため、経常収支は2億4085万円の赤字となりました。経常赤字は17年度以来。一方で、20年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響で、保険給付費や保健事業費が予想以上に伸びず、予算と比べ、赤字額は1億4385万円低く抑えられました。

経常収入は22億6216万円（前年度比1.0%減）、経常支出は25億301万円（20.4%増）。20年度からの繰越金を含めた全体収入は29億6119万円（17.0%増）、全体支出は25億4203万円（20.1%増）で、全体収支は4億1916万円の黒字（決算残金）となりました。このうち、2億5978万円を別途積立金（貯金）に繰り入れ、残りは22年度予算に繰り越しました。

別途積立金は14億6942万円となり、準備金は前年度末の3億1054万円を維持しました。

介護勘定では、介護保険に使われる介護納付金が2392万円（6.8%）引き上げられ、3億7364万円となりました。このため、保険料率を0.11ポイント上げて1.81%に改定、介護保険収入は3億7120万円、繰越金などを含めた収入総額は3億8700万円。国に納付金を支払った残金1336万円のうち、627万円を準備金に積み立て、709万円を22年度予算に繰り越しました。

令和4年7月12日

大阪読売健康保険組合
理事長 足達 新

記

【議 案】

- ◆第1号議案 2021年度決算、事業報告案
- ◆第2号議案 2021年度収入支出決算残金処分の件
- ◆第3号議案 2021年度財産運用と財産目録確認の件

【報 告】

- ◆報告1 理事長専決処分の件
- ◆報告2 規則、規程の改訂について
- ◆報告3 健康スコアリングレポート（2020年度実績分）について
- ◆報告4 財政の推移について

*決算組合会の詳細は、当健保情報誌「すこやか健保だより」2022年夏号に掲載します。

以上